

バイオでしか、行けない未来がある。



中外製薬 会社のご紹介

2019年4月12日（金） 19:30～

中外製薬株式会社
上席執行役員 CFO
板垣 利明

本プレゼンテーションについて



本プレゼンテーションには、中外製薬の事業及び将来に関する見通しが含まれていますが、いずれも、既存の情報や様々な動向についての中外製薬による現時点での分析を反映しています。

実際の業績は、事業に及ぼすリスクや不確定な事柄により現在の見通しと異なることもあります。

医薬品（開発品を含む）に関する情報が含まれていますが、それらは宣伝・広告や医学的なアドバイスを目的とするものではありません。

本日の内容



■ 会社概要

- 革新的抗体医薬品
- 中期経営計画 IBI 21
- 株式情報

会社概要



創 業：1925年3月10日

資 本 金：730億円

連結従業員数：7,432人

連結売上収益：5,798億円

営 業 利 益：1,303億円

(2018年12月期Coreベース)

- ★ 本社：東京
- 研究所：3
(浮間、鎌倉、御殿場)
- ▲ 工場：3
(宇都宮、浮間、藤枝)
- 統括支店：7
- 新規用地：横浜市戸塚

～1960年代

「グロンサン」「バルサン」などの**一般用医薬品**が主力製品

1960年代後半

国民皆保険制度の導入を受け、**医療用医薬品メーカー**へ転換

1980年代

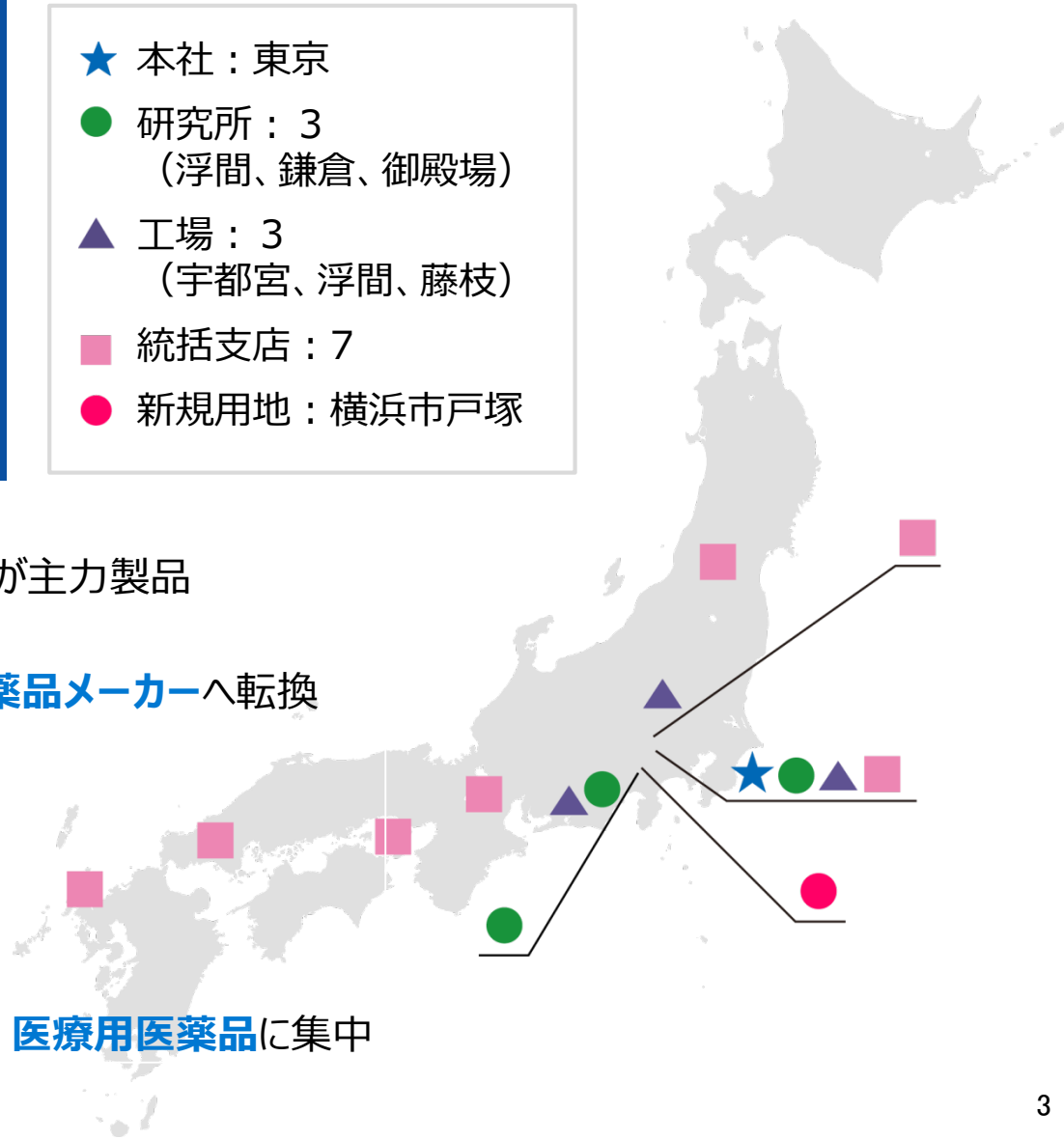
バイオ医薬品の研究開発に注力

2002年10月

ロシュと戦略的アライアンス

2005年以降

一般用医薬品事業、診断薬事業を売却し、**医療用医薬品**に集中



ロシュ・グループの概要



Genentech
A Member of the Roche Group

- バイオ医薬品
- がん領域の医療用医薬品
- 診断薬事業



世界一位

2018年度	ロシュ	中外
本 拠 地	スイス（バーゼル）	日本（東京）
従業員数	約94,000人（100カ国以上）	7,432人
売上収益	約6兆2,000億円*	5,798億円
営業利益	約2兆3000億円*	1,303億円

*1CHF=110円で算出

戦略的アライアンスの合意内容



■ 保有比率と経営に関する取り決め

- ✓ ロシュは当社発行済み株式の50.1%を取得（2002年10月1日）
ただし、当社はロシュ・グループ入り後も**自主経営を維持**
- ✓ 現在、ロシュは当社発行済み株式の59.9%を保有
2012年10月より持株比率の上限は撤廃
ただし、ロシュは今後も当社の**東証一部上場維持**に協力

■ 製品に関する取り決め

- ✓ ロシュ製品：中外が**日本での**開発・販売に関する**第一選択権**を保有
- ✓ 中外製品：ロシュが**海外*での**開発・販売に関する**第一選択権**を保有

*台湾、韓国を除く。中国における共同販促のオプションを留保

戦略的アライアンスの意義



ネットワーク経営による**WIN-WIN**の提携



中外のWIN

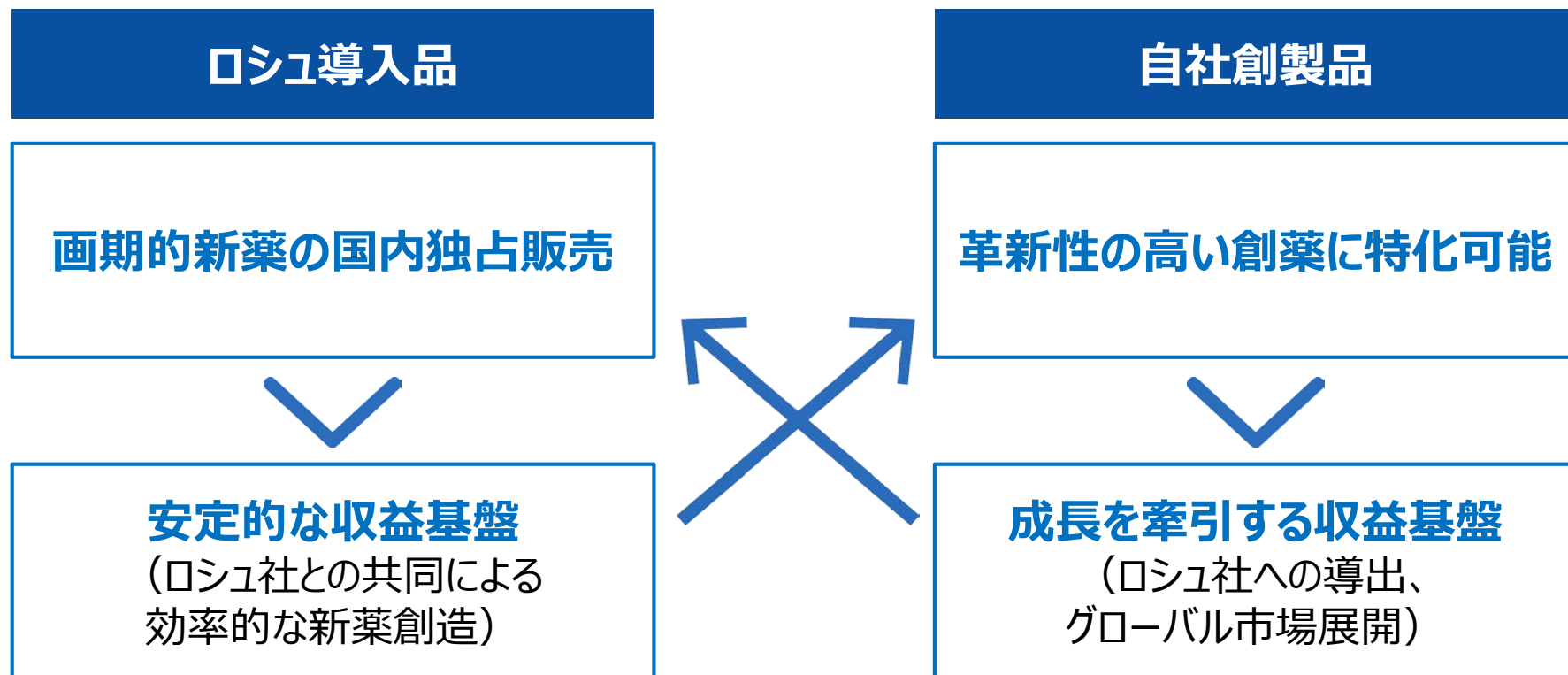
- 自主経営の維持
- **R&Dインフラの共有**を活用した画期的新薬創製への機会増大
- ロシュの製品・開発品の導入による経営基盤の強化
- ロシュの開発・販売網を通じた**グローバル市場へアクセス**確保
- **R&Dへの経営資源集中**



ロシュのWIN

- 日本のビジネス環境に即した**ローカル経営基盤**の展開
- **世界有数の市場**である日本での**プレゼンスの強化**
- **日本発の画期的新薬**を得る機会の拡大
- グローバルな企業ネットワーク経営インフラの構築

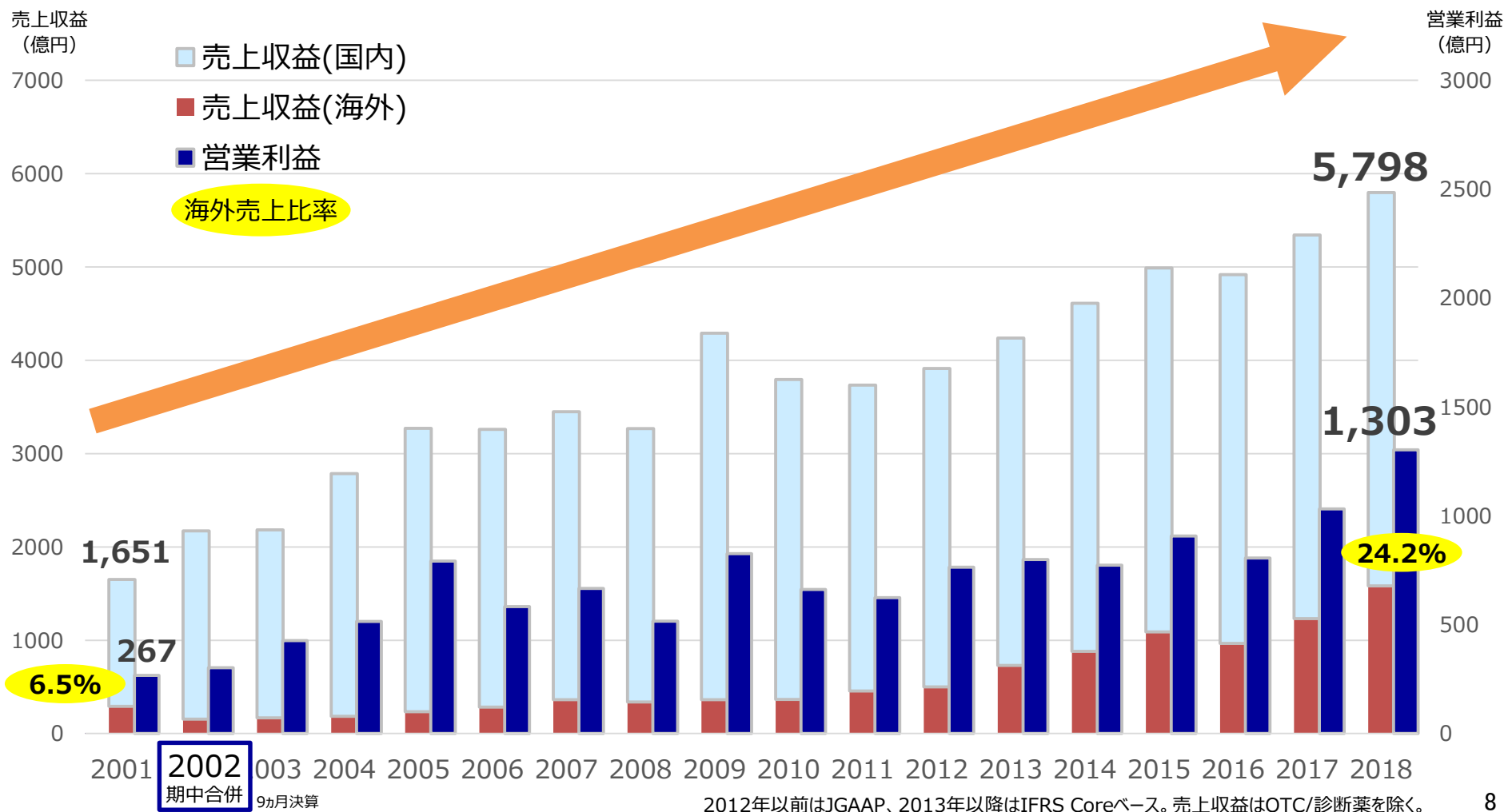
2つの収益基盤



- ロシュとの戦略的提携により、画期的なロシュ導入品を効率的に国内で独占販売。この安定的な収益基盤が、革新性の高い独自技術や創薬への集中投資を可能としています。さらに自社創製品をロシュに導出することでグローバル市場に展開し、成長を牽引する収益基盤としています。
- 一方、ロシュにとっても、革新性の高い研究に特化した中外製薬創製品をグローバル市場で販売することができ、Win-Winの関係を構築しています。

アライアンス以降の成長

戦略的アライアンスから16年間で、**売上は3.5倍／営業利益は4.9倍／海外売上比率も上昇。過去最高**の売上/利益を2年連続で更新。今年も**更新を予想！**



領域別売上構成比

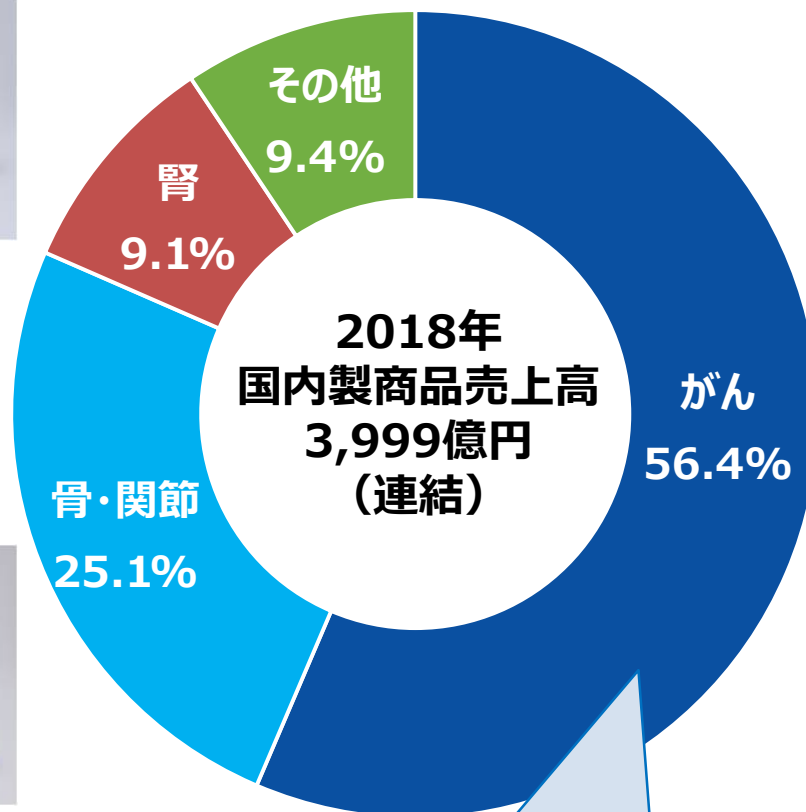
青字：バイオ医薬品



腎領域
ミルセラ オキサロール



骨・関節領域
アクテムラ スベニール
エディロール ボンビバ



国内がん領域でトップシェア
17.9% (2018年)*



その他領域
ヘムライブラ タミフル
セルセプト



がん領域
アバスチン アレセンサ
ハーセプチン パージェタ
カドサイラ リツキサン
テセントリク ゼローダ
タルセバ

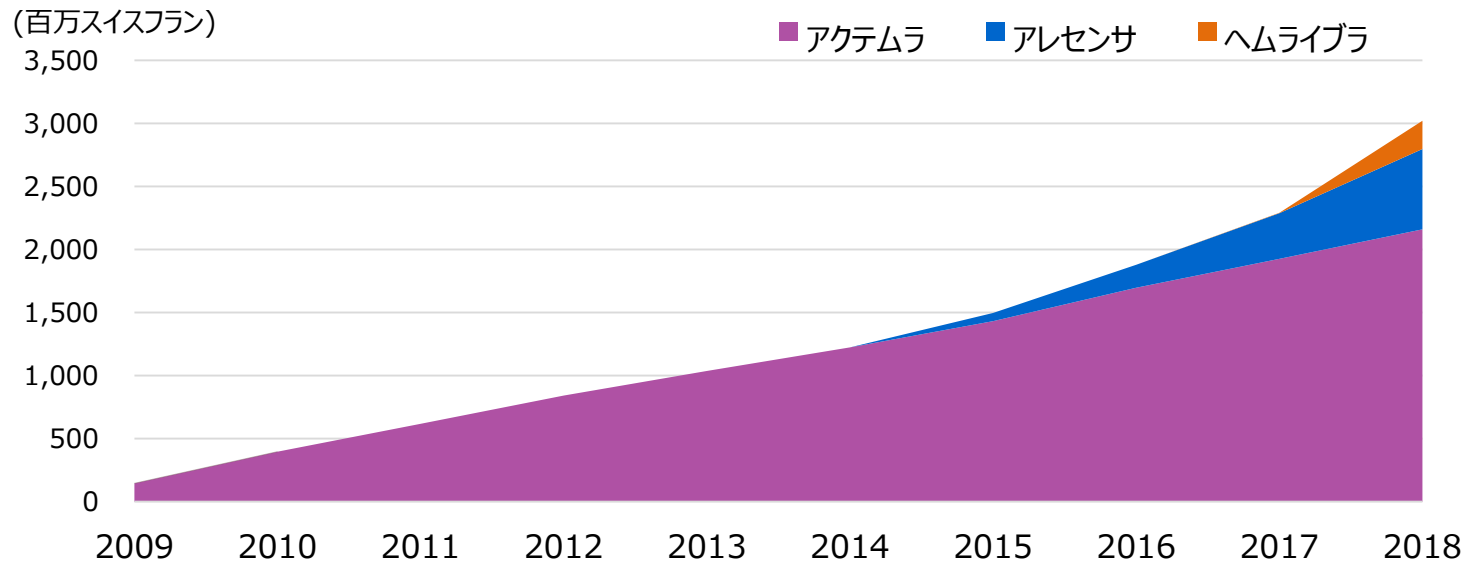
*Copyright © 2019 IQVIA.

出典：IQVIA 医薬品市場統計2018年12月MATをもとに作成 無断転載禁止
市場の定義は中外製薬による

グローバル品目の売上推移



自社3品目のグローバル売上の合計は、**3,000億円**を突破！



アクテムラ®



- 日本初の抗体医薬品
- 適応症：関節リウマチなど
- 全世界で売上2,000億円以上

アレセンサ®



- 当社が推進する個別化医療の代表例
- 適応症：ALK陽性 肺がん
- 1次治療の承認取得（日/米/欧）

ヘムライブラ®皮下注
HEMLIBRA®



- 独自の抗体技術を活用（世界初のバイスペシフィック抗体）
- 適応症：血友病A

本日の内容



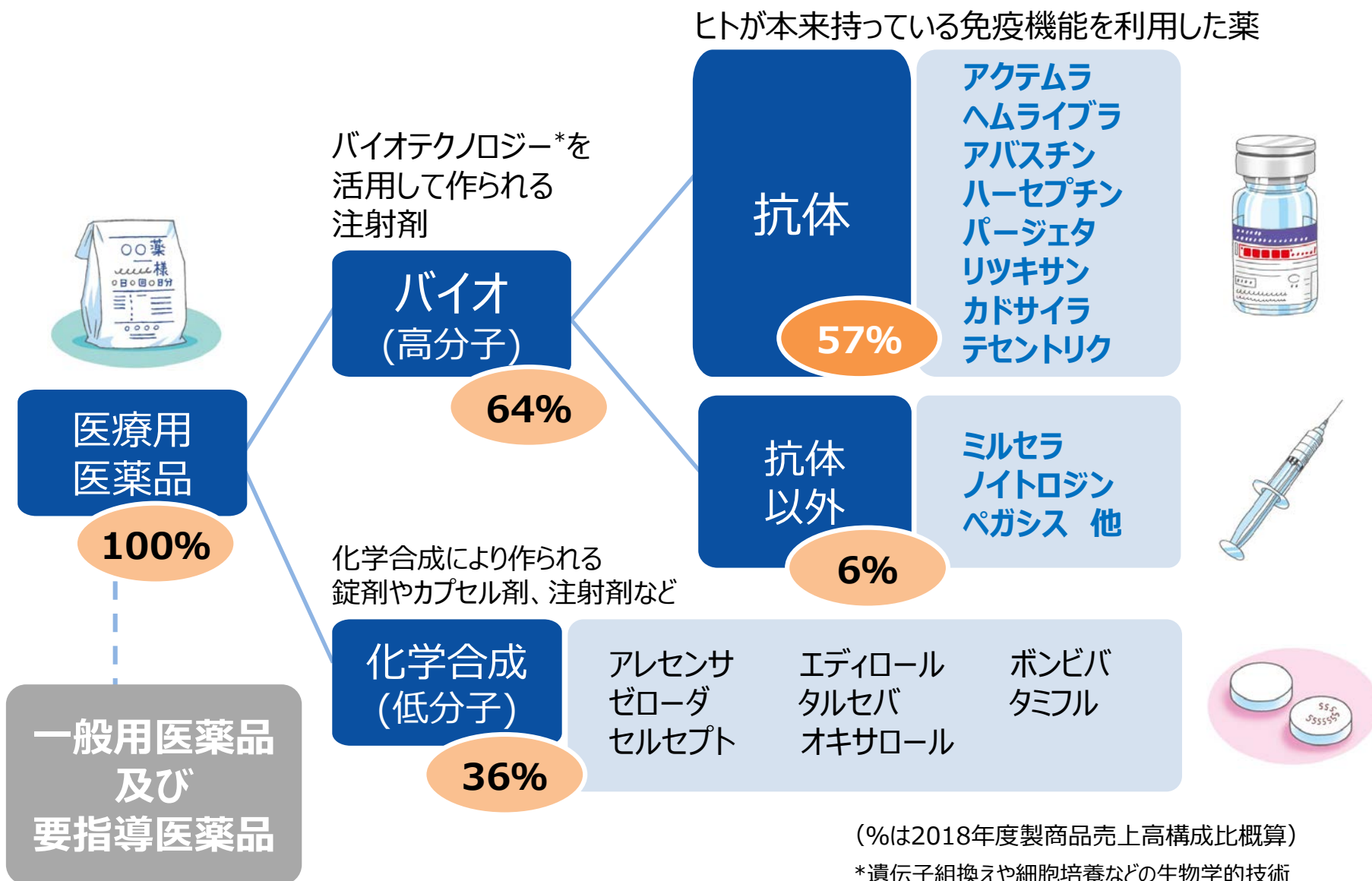
- 会社概要

- 革新的抗体医薬品

- 中期経営計画 IBI 21

- 株式情報

中外の医薬品構成



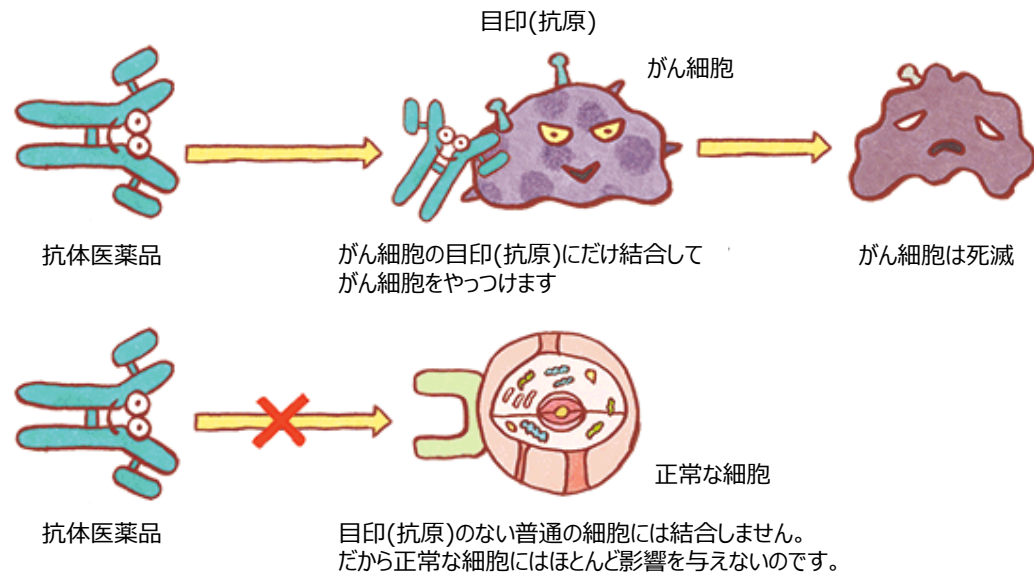
抗体と抗体医薬品

■ 抗体とは

- ✓ 異物が体内に入ると免疫作用により「**抗体**」というタンパク質が作られます
- ✓ 「抗体」は細菌やウイルスなどの目印（抗原）に特異的に結合して、その**異物を体内から除去**します

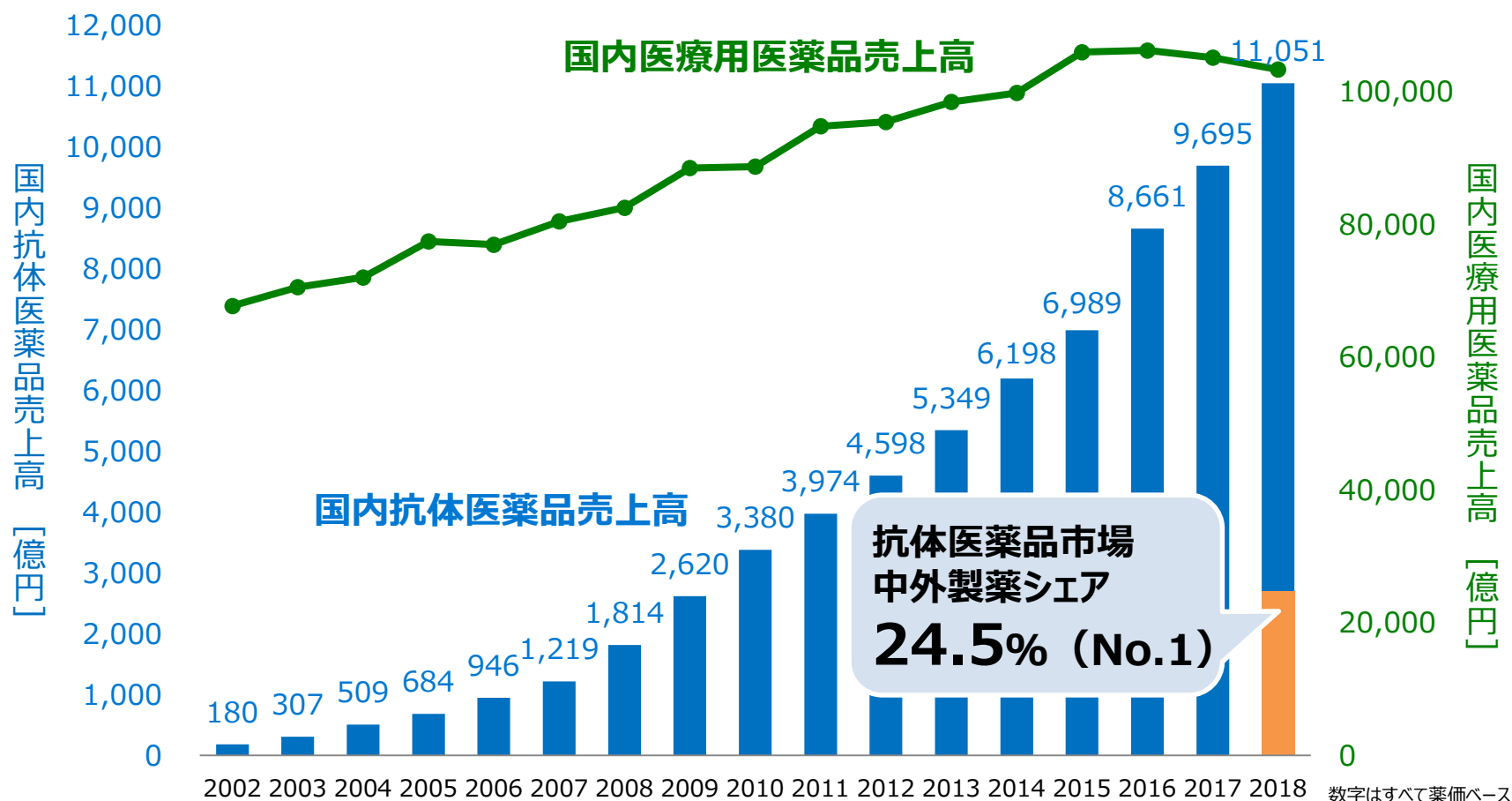
■ 抗体医薬品とは

- ✓ 病気の原因物質に特異的に結合して、治療や予防を行う「**抗体**」を**医薬品として製造**したものです



国内抗体医薬品 売上高推移

医薬品市場の成長が鈍化するなか、抗体医薬品市場は**飛躍的に成長**



抗体医薬品の研究・生産体制

独自の抗体技術と**トップ水準の研究体制・製造設備**



中外ファーマボディ・リサーチ（CPR）^{*1}

- 国内研究所と連携し、グローバルトップレベルの抗体技術を活用した、開発候補品の創製を加速

^{*1} シンガポール政府がバイオ産業の拠点としてインフラ整備を行っている地区である「バイオポリス」内に居を構える



中外製薬工業 浮間工場（細胞培養層）

- 最先端のバイオ医薬品の原薬生産設備をはじめ、質・量ともに国内トップクラスの生産設備^{*2}

^{*2} 生産培養能力は、13万リットルと国内随一

本日の内容



- 会社概要
- 革新的抗体医薬品
- 中期経営計画 IBI 21
- 株式情報

当社の目指す姿



ロシュとの協働のもと、独自のサイエンス力と技術力を核として、患者中心の高度で持続可能な医療を実現する、**ヘルスケア産業のトップイノベーター**となります。

当社の
発展

=

当社と社会の共有価値創造
患者中心の高度で持続可能な
医療の実現

=

社会の
発展

企業価値拡大

社会課題解決

イノベーションへの集中

革新的医薬品・サービスの創出

ロシュとの戦略提携

独自のサイエンス・技術力

当社ビジネスモデルの活用

中期経営計画の名称

これまでにない革新・創造に取り組み続ける姿勢として「**IBI**」を継承しつつ、新たなステージでの挑戦であることを「**21**」で表現

IBI 21

(アイビーアイ にじゅういち)

IBI : INNOVATION BEYOND IMPAGINATION
(創造で、想像を超える。)

新中期経営計画 5つの戦略

革新的新薬を核としたイノベーションによる社会・当社の発展加速

グローバル成長ドライバーの創出と価値最大化

戦略1

Value Creation

治癒/疾患コントロールを目指した
革新的新薬の創製

戦略2

Value Delivery

患者中心のソリューション提供による
成長ドライバーの価値最大化

戦略3

個別化医療の高度化

デジタルを活用した高度な個別化医療の実現とR&Dプロセスの革新

事業を支える人財・基盤の強化

戦略4

人財の強化と抜本的な構造改革

イノベーションを支える人財の育成と、
抜本的なコスト・組織・プロセスの改革

戦略5

Sustainable基盤強化

企業の成長と社会の
持続的な発展の同時実現

戦略3 個別化医療の高度化

「FoundationOne CDx がんゲノムプロファイル」
腫瘍組織を用いて固形がんの**324**の**がん関連遺伝子**の**変異**状況を
1回で測定可能な検査

網羅的がん遺伝子プロファイリングにより最適治療を提案、
がん患者さんの生存延長に寄与

ある患者集団、
1つの遺伝子変異への
分子標的薬の効果確認

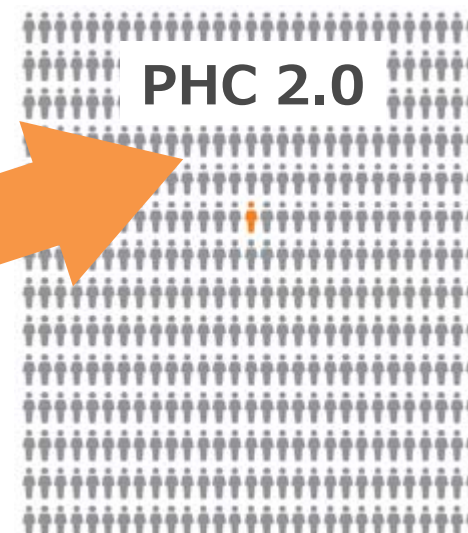


全ての患者さんを対象



がんゲノム医療の標準化

個々の患者さんが有する
遺伝情報に基づいた
個別医療の実現



戦略5 Sustainable基盤強化



経済的な利益成長と共に、環境・社会システムなどへの課題解決に貢献することが、社会全体の持続性向上に寄与し、当社のイノベーションへの挑戦も支え、長期的な発展を支える基盤になると確信している

企業価値

=

経済価値

+

社会的価値

疾患啓発活動の
推進



環境保全活動の
充実



社会貢献活動



グローバルヘルスへの
貢献



社会貢献活動－信頼される企業を目指して



日本障がい者スポーツ協会 オフィシャルパートナー



世界で活躍するトップアスリートを支援しています。

リレー・フォー・ライフ・ジャパンへの参加



がん患者さんやそのご家族を支援する
さまざまな活動に参加し、協賛しています。

在宅福祉移送サービスカー寄贈事業



1985年から、福祉に取り組む団体へ
在宅福祉移送サービスカーの寄贈を行っています。

次世代に対する教育支援



子どもたちに理科や科学の楽しさ・面白さを伝えることを
目的に、さまざまな実験教室を開催しています。

IBI 21 成長見通し

グローバル及び国内での成長ドライバーの市場浸透・拡大に加え、サトラリズマブの承認取得・上市により更なる成長を目指す

市場浸透・売上最大化

- ✓ テセントリク/ヘムライブラ国内市場浸透
- ✓ アレセンサ/ヘムライブラグローバル展開
- ✓ FMIビジネス推進
- ✓ サトラリズマブ上市（日米欧）

- ✓ ネモリズマブ、SKY59グローバル展開
- ✓ 新規領域への参入

新薬承認・適応拡大

- ✓ ネモリズマブ承認取得（海外）

- ✓ サトラリズマブ承認取得（日米欧）
- ✓ 主要開発品承認取得
- ✓ テセントリク適応拡大

- ✓ テセントリク承認
- ✓ ヘムライブラ承認（日欧米）

将来の成長への投資

- ✓ 中分子創薬の進展、抗体改変技術の進化
- ✓ 成長に向けた新ケイパビリティ（デジタル等）強化
- ✓ 新研究所の建設と製造設備の拡充

IBI 18

IBI 21

Beyond...

IBI 21 計量見通し



新中計では、将来の成長源への投資を積極的に行いつつ、IBI 18から成長の勢いを維持し、**持続的な利益成長・企業価値拡大を実現**する

Core EPS CAGR *
(2018-2021)

High single digit **

* CAGR : 年平均成長率 (%) ** 3年間、一定為替レートベース

本日の内容



- 会社概要
- 革新的抗体医薬品
- 中期経営計画 IBI 21

■ 株式情報

株式基本情報

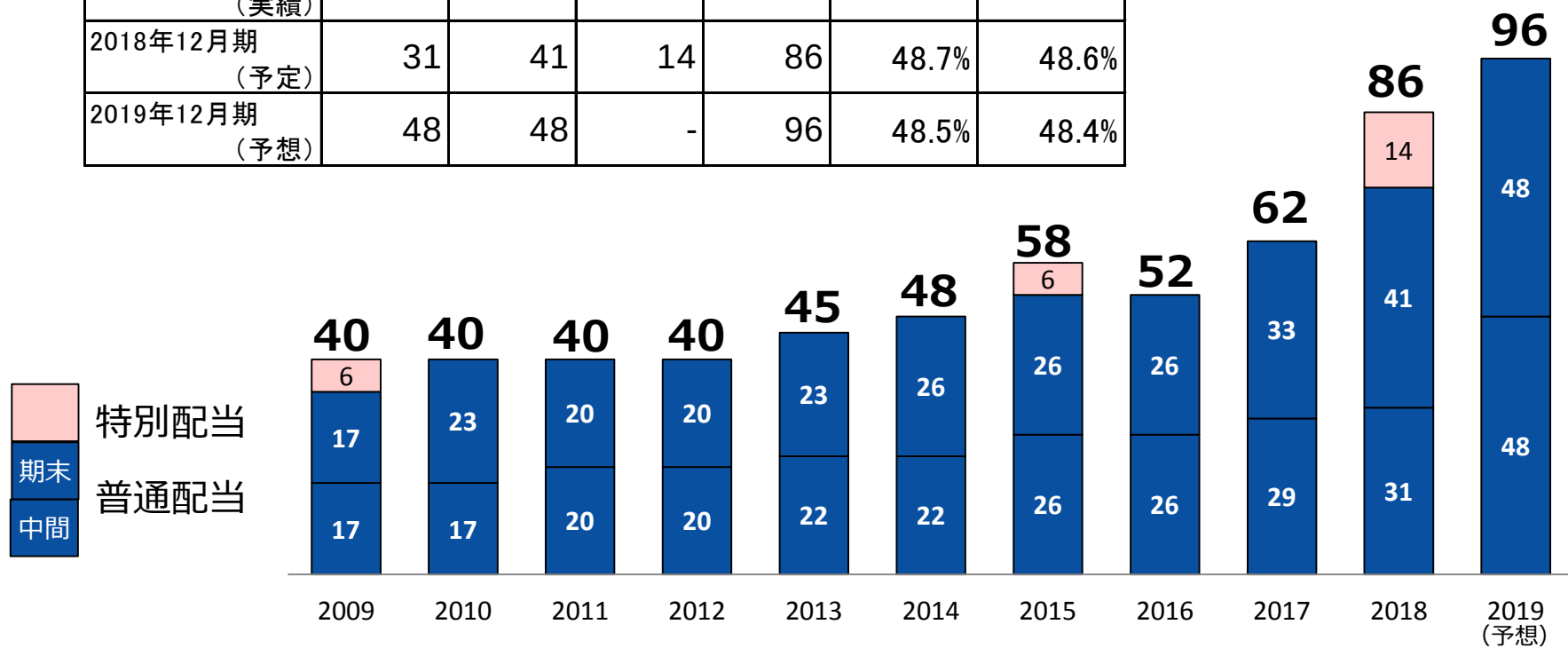
■ 単元株：100株 ■ 証券コード：4519（東証1部）

■ 株主優待：なし

■ 利益配分に関する基本方針

戦略的な投資資金需要や業績見通しを勘案した上で、Core EPS対比
平均50%の配当性向を目処に、安定的な配当を行うことを目標

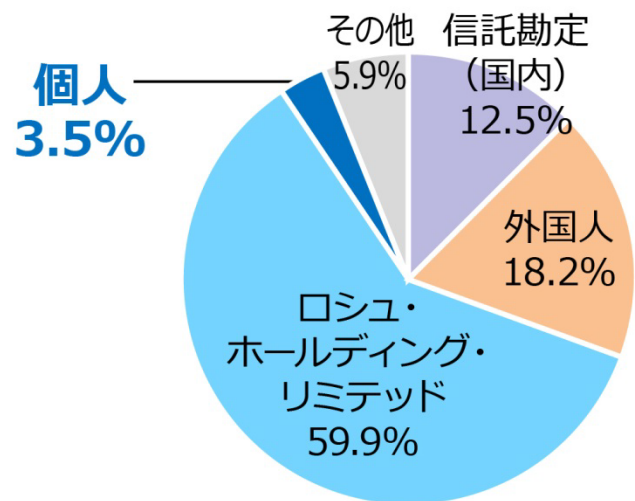
	年間配当金(円)				Core配当性向	
	中間	期末	特別	合計	単年度	5年平均
2017年12月期 (実績)	29	33	-	62	44.7%	48.4%
2018年12月期 (予定)	31	41	14	86	48.7%	48.6%
2019年12月期 (予想)	48	48	-	96	48.5%	48.4%



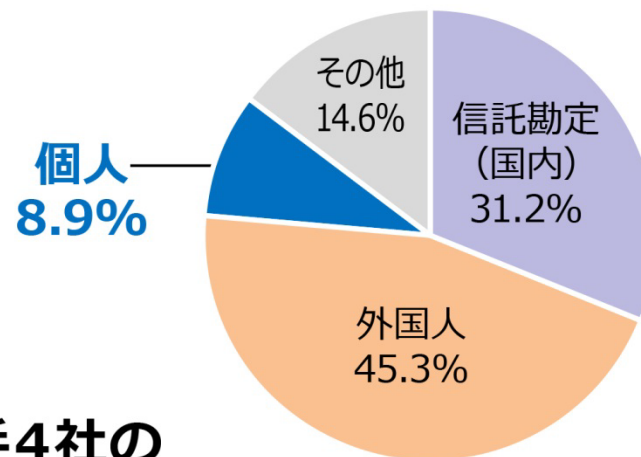
株主構成 (2018年12月末)



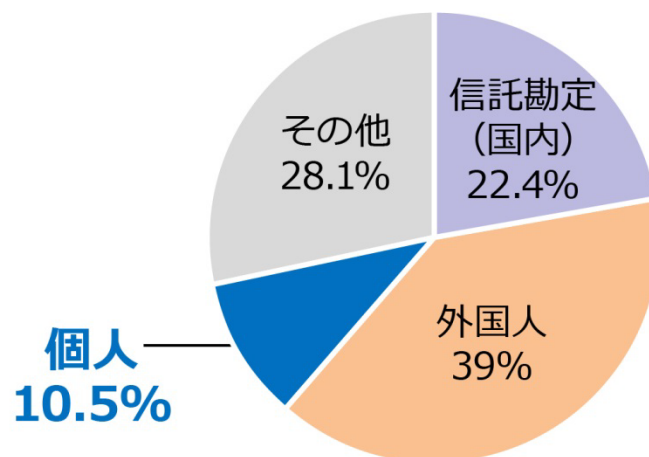
当社株主構成 (ロシュを含む)



当社株主構成 (ロシュを除く)



医薬品大手4社の平均株主構成



- 1) 信託勘定: 機関投資家
- 2) 個人: 社員持株会を含む
- 3) その他: 自己株式、証券会社、銀行、損保、信託勘定退職給付口等

本日のまとめ



中外製薬は、

1. スイスに本拠を置く
ロシュ・グループのメンバーで



2. 一般用医薬品等を売却し、
医療用医薬品に集中している



3. がん領域および新しいタイプの医薬品である
抗体医薬の分野でトップシェアを有し



4. ヘルスケア産業のトップイノベーターを
目指しています。



ウェブサイトのご案内



株主・投資家向け情報

<https://www.chugai-pharm.co.jp/ir>



■ バイオのはなし



■ 株主総会

ウェブサイトで動画を配信します



お問い合わせ先：

中外製薬 広報IR部
インベスターリレーションズグループ

電話：03-3273-0554

Eメール：ir@chugai-pharm.co.jp

担当：笹井、櫻井、島村、吉村